
九州運輸局メールマガジン 平成 29 年 10 月 12 日 第 368 号

～運輸と観光で九州の元気を創ります～

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

九州運輸局メールマガジンをご愛読くださりありがとうございます。

九州運輸局メールマガジンは隔週の木曜日（祝・祭日の場合は翌日）にお届けしています。

次回の定期発行日は平成 29 年 10 月 26 日（木）です。

◆ 目次

1 現場レポート

- ・平成 29 年度第 1 回自動車運送事業者の自動車無事故表彰を行いました～自動車運送事業者 18 社へ表彰状を授与～
- ・平成 29 年度運輸安全マネジメントセミナーを開催しました
- ・FCバス試験運行出発式に出席～水素エネルギー社会の一層の推進に向けて～
- ・日向・東臼杵地域公共交通再編実施計画の認定について～宮崎県内で初めての認定～
- ・初めて記者ブリーフィング（記者レク）を実施しました
- ・「べっふ海の駅」がオープン～国際観光都市・別府に新たな地域振興・観光スポットが誕生しました～

2 お知らせ

- ・広報誌「国土交通」No. 146（2017. 10-11）
- ・訪日外国人の最新の国内での「動き」が分かる FF-Data を公表～国籍、交通機関、周遊ルート等の分析に対応～
- ・改正旅行業法施行に向けた説明会を開催します～地域を巡る旅行の促進、旅行サービス手配業の登録制度が開始～
- ・『行幸会の道 千年ロマンウォーク 2017』参加者募集中！〔豊の国千年ロマン観光圏〕
- ・東九州伊勢えび海道 伊勢えび祭り（大分県佐伯市）
- ・日出のちりめん&しらすキャンペーン（大分県日出町）
- ・おおいたうつくし感謝祭 2017～“うつくし作戦”展開中！そして未来へ・・・～（大分県大分市）
- ・おんせん県おおいた 今日も元気に営業中！

3 九州運輸局ホームページアップ情報

- ・報道発表
- ・お知らせ
- ・更新情報

1 現場レポート

- ◆平成 29 年度第 1 回自動車運送事業者の自動車無事故表彰を行いました～自動車運送事業者 18 社へ表彰状を授与～

◎九州運輸局では、「平成 29 年度第 1 回自動車運送事業者の自動車無事故表彰」を平成 29 年 8 月 31 日付けで実施。輸送の安全確保に関する実績が顕著であった自動車運送事業者 18 社に対し各支局において無事故表彰伝達式を開催し、表彰状を授与しました。

◇概要

九州運輸局では、自動車運送事業者が所定の期間中にその責任に属する自動車事故がなく、かつ、運輸業務の成績が優良である事業者に対して年に2回(8月と2月)自動車運送事業者の無事故に関する九州運輸局長表彰を実施しております。「平成29年度第1回自動車運送事業者の自動車無事故表彰」では、福岡、熊本、宮崎、鹿児島 の4支局の管内から以下のバス、トラック事業者(18社)が受賞の対象となり表彰を行っています。

◇内容(無事故表彰者)

[福岡]

(貸切バス)有明交通株式会社、西鉄観光バス株式会社

(トラック)高倉運輸株式会社、西日本ジェット・ライン株式会社、株式会社柳川合同トランスポート、合同サービス有限会社

[熊本]

(貸切バス)白浜交通株式会社、有限会社中九州観光

(トラック)日精サービス株式会社、白浜交通株式会社、フクワ物流株式会社、有限会社松石運送、八代熊交株式会社、有限会社八代運送、東南運輸倉庫株式会社

※白浜交通株式会社は、貸切バス、トラック各業態にて受賞

[宮崎]

(トラック)株式会社マキタエクスプレス、本田運送株式会社

[鹿児島]

(トラック)有限会社アルファ

◇九州運輸局からのメッセージ

・平素より関係者全員が一致協力して事故防止に努力されてきた受賞者の皆様に心より感謝いたします。今後も、他の模範となり事故防止に一層努められることを期待しています。

・九州運輸局でも、表彰によるインセンティブ制度等を通して今後も事故防止を推進し自動車運送事業者の輸送の安全の確立に努めてまいります。

・また、優良品業者等の積極的な選択・利用は「公的機関が認めた安全・安心」なサービスの提供を受けることにつながることを期待されます。自動車運送事業者無事故表彰者や優良品業者の名簿を九州運輸局ホームページで公表しておりますので、是非ご活用ください。

(自動車技術安全部 保安・環境課)

◇伝達式の様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーからご覧ください。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_368_1.pdf

◇『優良品業者等名簿』はこちら

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/yuryo.html>

◆平成29年度運輸安全マネジメントセミナーを開催しました

◎九州運輸局は9月25日、26日の2日間、福岡合同庁舎新館で平成29年度運輸安全マネジメントセミナーを開催しました。

(総務部 総務課)

◇セミナーの内容等詳細は、こちらからご覧ください。

◆FCバス試験運行出発式に出席
～水素エネルギー社会の一層の推進に向けて～

◎9月29日福岡県庁において、福岡県と地元関係者等で構成する「ふくおかFCバス研究会」が、水素で走るFCバス（燃料電池バス）の導入に向けた検討の一環として、FCバスの試験運行を福岡県内で実施するにあたって出発式を実施しました。

◇内容

・トヨタ自動車(株)から借り受けたFCバスの前で、主催者の福岡県知事、来賓の福岡県議会議長・九州経済産業局長・九州運輸局長並びにメーカー・試験運行事業者がそれぞれ挨拶を行い、テープカットで試験運行が開始されました。
・福岡県庁を周回する一般道で試乗会が行われ、静かで排出ガスゼロを体感しました。

◇FCバス（燃料電池バス）とは・・・

水素と酸素による化学反応で発電する燃料電池によってつくられた電気でモーターを回して走るバスです。走行時に排出されるものは「水」だけです。
(FC:FUEL CELL)

◇九州運輸局からのメッセージ

国土交通省では、地域の計画と連携した環境に優しい自動車の導入を目的とした補助事業を行っており、燃料電池バスも本事業を活用いただいて導入されることを期待しております。
(交通環境部 環境・物流課)

◇FCバス試験運行出発式の様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーからご覧ください。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_368_3.pdf

◆日向・東臼杵地域公共交通再編実施計画の認定について
～宮崎県内で初めての認定～

◎九州運輸局では、宮崎県、日向市、門川町、諸塚村、椎葉村、美郷町を作成主体とし、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）に基づき申請のあった日向・東臼杵公共交通再編実施計画を、宮崎県内では初めて、九州管内では7件目となる認定を9月22日に行いました。

◇概要（日向・東臼杵地域公共交通再編実施計画）

本計画は、宮崎県、日向市、門川町、諸塚村、椎葉村、美郷町が、関係交通事業者や地域住民の方々と連携し、平成28年3月策定したマスタープラン「日向・東臼杵地域公共交通網形成計画」を実行に移していくアクションプランの位置づけで作成したものであり、その特徴は下記のとおりです。

①バス路線の見直し（乗り継ぎ拠点を整備し、長大重複路線を再編）、山間部～市街地を結ぶ快速型ミニバスを運行。

②利用者のニーズに応じた鉄道、幹線バスに繋がる各支線の商業施設への延伸やダイヤの見直し。

◇快速型ミニバスとは？

見直しの対象となったバス路線系統の中で、日向市～椎葉村を結ぶ路線は、総延長78.1km、所要時間が最大で2時間40分以上に及ぶ長大路線です。主な利用者である高齢者等の利便性向上に向けて、所要時間を短縮（約40分）する快速系統を新設しました。

◇乗り継ぎ拠点の整備

山間部と市街地を結ぶ路線バスは、沿線住民にとって不可欠なものです。路線バスの将来的な維持のために、財政負担縮減の面から、必要最低限のサービス水準で運行しているのが実情ですが、これ以上の減便・区間廃止を伴わない形で運行効率の改善を図りました。

具体的には、「椎葉村・美郷町」～「道の駅とうごう」～「日向市内」を結ぶ系統において、同じ時間帯に複数の運行系統（車両）が重複していた「道の駅とうごう」～「日向市内」について、重複運行系統を集約（共通化）しました。

また、物産館・スーパー・キャッシュコーナー等の施設が調った「道の駅とうごう」を乗継拠点として整備し、山間部への長大路線を再編しました。

◇鉄道との連携（JR「日向市駅」「門川駅」乗り継ぎダイヤ見直し）

鉄道への乗り継ぎしやすいダイヤの再編成により、利便性の確保や路線バスの利用を促進し、「鉄道—バス」の相互間の利用率向上を図りました。

◇宮崎運輸支局からのメッセージ

・10月3日、椎葉村において「快速型ミニバス」の出発式が催され、九州運輸局は関係自治体代表者に再編実施計画認定書を交付しました。

・また、前日の10月2日、門川町において、平成28年10月より運行を行っている門川町乗合タクシーの愛称決定・出発式が催されました。「かどっぴータクシー」と名付けられた門川町乗合タクシーは、平成25年度より、アンケート調査・座談会をとおして町民の方々のニーズを把握しながら、実証実験、運行ルートの見直しを行い、本年10月の愛称決定・出発式と相成ったものです。

・人口減・高齢化により地域公共交通の維持という課題に直面している宮崎県内において、日向・東臼杵地域の取り組みから、関係市町村の地域における移手段を守り抜くという思いをひしひしと感じます。

・宮崎運輸支局としても全国の優良事例の紹介やノウハウの提供など、「地域が一体となって公共交通を守り育てていく」取り組みの側面支援を行っていきます。

◇出発式の様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーをご覧ください。
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_368_4.pdf

◆初めて記者ブリーフィング（記者レク）を実施しました

◎九州運輸局は、10月6日（金）、福岡経済記者クラブで報道発表資料（外国人入国者数の推移について～2017年7月（確定値）及び8月（速報値）～）の配布に併せて内容説明を行う記者レクを行いました。

◇内容

- ・これまで、九州運輸局では局長が出席して開催する定例記者会見を除き、報道発表（プレスリリース）は各報道機関へファックス送信（いわゆる投げ込み）により行っていましたが、今般、初めて福岡経済記者クラブへ出向き記者レクを実施。
- ・記者レクには、観光部長、同部国際観光課長、同部同課長補佐及び広報担当2人の計5人で出席、報道機関から新聞6社の記者が取材。
- ・観光部長による報道発表資料の内容説明終了後、質疑応答では各記者から活発な質問。（～記事にしていただけそうない雰囲気！～）
- ・翌日の朝刊、7社で記事にいただきました。

◇九州運輸局からのメッセージ

- ・記者レク終了後、「ファックスでの投げ込み発表では、電話取材で誤った理解や正確なところが聞き取れない場合等ある。内容にもよるが記者レクをしてもらえるとありがたい。」など記者の方から生の声も聞くことができました。
 - ・「広報」とは、組織における事業の活動や方針を広く社会に伝え、共感を得ようとする行為です。報道機関を通じて行う広報は、意図したことをメディアに掲載してもらう「広告」とは異なり、記者の客観的な内容での記事となるので報道機関との双方向のコミュニケーションでより良い関係づくりが必要です。
 - ・今回、初めて記者レクを実施して、九州運輸局の事業活動や取組を広く国民の皆さまに正確かつ信用性のある内容でお伝えするために、報道機関との良好な関係構築の手段として記者レクの開催は有効な取組であると改めて感じました。今後も、このような機会を増やしてまいりたいと思います。
- （総務部 広報対策官）

◇記者レクの様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーをご覧ください。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_368_5.pdf

◆「べっふ海の駅」がオープン

～国際観光都市・別府に新たな地域振興・観光スポットが誕生しました～

◎10月7日（土）、大分県別府市の「別府港北浜ヨットハーバー」に「べっふ海の駅」がオープンし、九州運輸局は、同日開催された認定証授与式に出席しました。

（海事振興部 船舶産業課）

◇「べっふ海の駅」認定証授与式の内容等詳細は、こちらからご覧ください。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_368_6.pdf

2 お知らせ

◆広報誌「国土交通」No.146（2017.10-11）

目指すは「世界の北海道」～第8期北海道総合開発計画始動～が発行されました。

◇こちらのURLからご覧ください。

<http://www.mlit.go.jp/page/kouhoushi.html>

◆訪日外国人の最新の国内での「動き」が分かるFF-Dataを公表

～国籍、交通機関、周遊ルート等の分析に対応～

訪日外国人の国内での移動を分析することができるデータ（FF-Data ; Flow of Foreigners-Data, エフエフデータ）を 2015、16 年の 2 ヶ年分公表しています。観光地のプロモーションを行う際の連携すべき交通事業者や地方公共団体の選定など、インバウンド戦略の立案等に役立ちます。

◇こちらの URL からご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo23_hh_000083.html

◆改正旅行業法施行に向けた説明会を開催します～

地域を巡る旅行の促進、旅行サービス手配業の登録制度が開始～

本年 6 月に成立した「通訳案内士法及び旅行業法の一部を改正する法律」が平成 30 年 1 月 4 日に施行されます。これにより、体験・交流型旅行商品の企画・販売の促進のため、旅行業務取扱管理者に係る制度等が一部緩和されます。

また、平成 30 年 1 月 4 日以降は、いわゆるランドオペレーター（旅行サービス手配業）の業務を行うためには、各都道府県での登録を受けていることが必要となります。

改正旅行業法の施行に先立ち、観光庁では全国 10 か所で説明会を開催します。

九州地方は、福岡市で 10 月 25 日（水）に開催されます。

申込み方法等詳細はこちらの URL からご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/kankocho/news06_000336.html

◆『行幸会の道 千年ロマンウォーク 2017』参加者募集中！〔豊の国千年ロマン観光圏〕

豊の国千年ロマン観光圏ではブランドコンセプトに基づく滞在プログラムとして、11 月 2 日～5 日まで「行幸会の道 千年ロマンウォーク」というウォーキング大会を開催いたします。これは 400 年前に途絶えている「行幸会（ぎょうこうえ）」という宇佐神宮の壮大な神事の道を歩くコースになっており、ここにしかないウォーキング大会となっています。また、神事の時に振る舞われていたというおもてなしを、地域の皆さまと一緒に復活させ、当日参加者にふるまうようにしていますので、是非お越し下さい。

<http://www.millennium-roman.jp/topics/detail/106>

◆東九州伊勢えび海道 伊勢えび祭り（大分県佐伯市）

9 月 2 日（土）～11 月 30 日（木）

大分県佐伯市～宮崎県延岡市までの約 29 店舗が参加しており、伊勢えび料理を堪能できます（原則、事前予約制）。

スタンプラリーやフォトコンテストなども期間限定で実施中！

<https://www.visit-oita.jp/events/detail/9782/>

◆日出のちりめん&しらすキャンペーン（大分県日出町）

10月1日(日)～11月30日(木)

「日出のちりめん&しらす」を使用したメニューを食べてスタンプを集めると、豪華賞品の当たる抽選会に応募できます。

日出町では昔からしらす漁が盛んで、しらすを天日干しにして乾燥させた「ちりめん」が町の特産品。

産地ならではの新鮮な「ちりめん&しらす」の美味しさを、ぜひ味わってください。

<https://www.visit-oita.jp/events/detail/9908/>

◆おおいとうつくし感謝祭 2017～“うつくし作戦”展開中！そして未来へ・・・～
(大分県大分市)

10月28日(土)

大分県の恵み豊かな環境に感謝し、環境保全の大切さを再認識する機会となることを目的として開催されます。

目玉企画として、映画「バック・トゥ・ザ・フューチャー」シリーズに登場するタイムマシン「デロリアン」が登場！

デロリアン試乗券が当たる大抽選会や一緒に写真を撮って缶バッジを作るなどして楽しめます。

他にも音楽パフォーマンスやマジックショー、ワークショップなどが開催されるほか、リサイクルコーナーや人気飲食店のブースも出店します。

<https://www.visit-oita.jp/events/detail/9922/>

◆おんせん県おおいた 今日にも元気に営業中！

平成 29 年 7 月の九州北部豪雨により被害は受けましたが、おんせん県おおいたは元気に営業しています。

<https://www.visit-oita.jp/genki/>

—— 3 九州運輸局ホームページアップ情報 ——

--- 報道発表 ---

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#HOUDOU>

--- お知らせ ---

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#OSIRASE>

--- 更新情報 ---

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#KOUSIN>

//////// 編集部だより //

「陰寒の気にあって、露むすび凝らんとすればなり」(暦便覧) 露が冷気で凍りそうになるころの意です。この時期、昔はよほど寒かったのでしょうか。現代といえば、今年など先週末から 10 月の気候とは思えない暑さで、露が凍りそうなんて... それだけ温暖化が進んだということでしょうか。それでも、花が散るころには秋も深まり朝晩冷え込むようになるといわれているキンモクセイの花、福岡でも咲いています。キンモクセイといえば、「トイレの芳香剤」。一定年齢以上の方は頷かれていますのではないのでしょうか。最近は、「キンモクセイの香り」って見かけないなと思ってネットで検索してみたところ、科学的には消臭技術の発達で以前は臭いを臭い

で打ち負かしていた芳香から、消臭して香りをつける消臭芳香に変わったそうです。
キンモクセイの花は悪臭を打ち消すほどのしっかりした香りだったのですね。今では、その「香り」はラベンダーや柑橘系に奪われたのだとか。

◎季節の写真

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_368_7-2.pdf

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。
編集部では、運輸と観光に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、
本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

////////////////////////////////////

■本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/backnumber-top.htm

■本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html

■九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

Mail: gst-mm-kyushu@ml.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192
